

小中学生のちょっと変わった修学旅行

「**「**コンピューターを使って 新しい学びに挑戦しよう！」



【参加者 13名】

令和5年1月18日(木)～19日(金)、1月23日(火)
活動場所:長崎・佐賀

【1日目】 グループで活動

M1:肥前にある〇〇に行って、ヨーロッパとのつながりを探れ!

(出島、グラバー園、大浦天主堂、有田の柿右衛門窯)

インターネット接続なしのタブレットのみ使用可
ミッションは、口頭のみ(長文) → 音声メモ機能を駆使



- 行き方を探るには?
人に聞く 表示で調べる
- 肥前ってどこ?
聞いたことない そもそもなんて読む?
- ヨーロッパとのつながりって?
見て感じてたしかめるしかない…



◆ 得た情報を、メモする、録音する、読み上げ機能を使う、写真を撮る

M2:晩ご飯は、長崎の食べ物を食せ



ミーティング(報告会)

あれ、すべて、つながってる??
みんなの報告から、時代、外国とのつながり
が見えてきた



そして、
2日目の
ミッションが
……

M3:君の運を試す

～何がラッキーか考える

グループは、なんと、くじ(デザートで選んだお菓子)で決定! 全て長崎銘菓

- 一口香(焼菓子)
- 九十九島せんべい
- カステラ

→ みなさんなら何を選ぶ??

【2日目】 くじで決定したグループ(ルート)で活動

タブレット端末と時刻表は可

- A カステラを選んだ → 安いけど、時間がかかる(すべて鈍行)
- B 九十九島せんべいを選んだ → 高いけど、時間がかからない(すべて特急で、しかも午後から乗車)
- C 一口香を選んだ → 高いし、時間もかかる(日本最西端の駅:普通鉄軌道方式)



Aチーム
時刻表どおりに乗らないと帰れない。さあ、調べろ。記録しろ。

Bチーム
午後まで長崎ならではの観光計画を立てろ

Cチーム
今どこを走っているんだろう。帰る方向は、東なのに…

【事後ミーティング(オンライン)による感想交流】

- ・ 自慢できることは、在来線11時間乗ったことです、初めて在来線こんなったので、思い出としてJRチケットは持ち帰りました!
- ・ 前の日に大浦天主堂に行っていて、どうして海外と交流があったのか疑問だったので、出島で海外のと交流があったことをしれて良かったです。
- ・ ただ帰るの嫌だなーと思っていたので、このような旅はめちゃくちゃ楽しかったです